

開催日時：平成 31 年 2 月 12 日（火）午後 7 時 00 分～7 時 33 分

開催場所：伊勢市役所東館 5-2 会議室

出席委員：倉野直紀委員、潮田元美委員、奥山三重子委員、山本一枝委員、大屋隆委員、木戸智子委員  
白前加余子委員、道端美恵委員

事務局：障がい福祉課長 他 2 名

通訳者：手話通訳者 2 名

傍聴者：なし

## 1、あいさつ

- ・障がい福祉課長よりあいさつ

## 2、伊勢市手話通訳者派遣事業について

### ●質問

- ・派遣実績資料にある、医療 104 件について。通訳派遣利用者は何人か？  
⇒約 5 名

### ●要望

- ・次回部会の際に、過去 5 年間の派遣件数及び登録手話通訳者数の統計資料を提示して欲しい。

## 3、伊勢市要約筆記通訳者派遣事業について

- ・質問等なし

## 4、伊勢市手話言語条例にかかる施策について

### ●意見（補足資料内容について）

#### ①伊勢総合病院での手話通訳者採用について

⇒聴覚障がい者のほとんどが（市内の総合病院の中では）伊勢赤十字病院を受診している。伊勢総合病院で手話通訳者を採用し設置すれば聴覚障がい者が伊勢総合病院を選び受診する可能性もある。  
⇒当面は通訳者派遣事業を使って受診していくのが良いであろう。今後の検討課題である。

#### ②通訳者検診の市内実施について

⇒現在の検診が外来の時間外での実施であること、頸肩腕障がいと通訳者の関係を正しく理解してくれる整形外科を選んだ結果、現在の 2 医療機関での実施が決定した状況から考えると、市内で新たに実施病医院を増やすのは簡単ではないだろう。

## 5、その他

### ●事務局報告

#### ①コミュニケーション支援ボードについて

11 月時点で営業中だった市内 58 店舗のコンビニエンスストアに配布と設置の依頼をした。ボード配布に併せ、伊勢市障がい者サポーター制度シンボルマークのステッカーを配布し、店内にボードを設置してあることの目印として掲示していただくようお願いした。また、店舗への配布にあわせ、伊勢

市ホームページへも掲載した。

⇒コンビニエンスストアの店員から聴覚障がい者の要望を聞き入れてくれたり、店内すべてのレジに常時両面で設置してくれる等の対応があった。また、今後は店舗の需要に合わせて改良していきたい、など嬉しい声があがっている。

⇒耳は聞こえるが（無声帯などで）話せない方のことも意識していきたい

⇒観光に来た県外の聴覚障がい者から（観光案内所に）コンビニ利用時の喜びとともに、自分が暮らす県や市町村でも作りたいとの声が複数あった。

②市役所庁舎内への筆談マークの掲示について

昨年9月末～10月初旬にかけて各課窓口へ配布済み